

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月6日

上場会社名 丸文株式会社

コード番号 7537 URL <http://www.marubun.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 佐藤 敬司

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 岩元 一明

四半期報告書提出予定日 平成21年11月12日

配当支払開始予定日

TEL 03-3639-3010
平成21年12月7日

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	100,424	6.5	385	64.0	325		279	
21年3月期第2四半期	107,425		1,071		882		369	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	10.70	
21年3月期第2四半期	14.12	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	112,167	34,901	28.6	1,227.99
21年3月期	105,583	34,686	30.3	1,223.22

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 32,095百万円 21年3月期 31,971百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期		8.00		0.00	8.00
22年3月期		3.00			
22年3月期 (予想)				5.00	8.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	210,000	5.0	2,300	107.4	1,350		600		22.96

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 社 (社名) 除外 社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ[定性的情報・財務諸表等]4.その他 をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

会計基準等の改正に伴う変更 無

以外の変更 有

(注)詳細は、4ページ[定性的情報・財務諸表等]4.その他 をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第2四半期	28,051,200株	21年3月期	28,051,200株
期末自己株式数	22年3月期第2四半期	1,914,418株	21年3月期	1,914,122株
期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第2四半期	26,136,895株	21年3月期第2四半期	26,134,694株

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記の業績予想につきましては、平成21年5月11日に公表いたしました内容から変更しております。詳細につきましては、平成21年11月6日付の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(平成21年4月1日～平成21年9月30日)におけるわが国の経済は、輸出や生産、個人消費に持ち直しの動きが見られたものの、企業収益の大幅な減少を背景に、設備投資の抑制が続き、雇用情勢も一段と厳しさを増しました。

当社グループが属するエレクトロニクス業界におきましては、エコポイント制度の導入に伴い薄型テレビの出荷が増加し、ノートPCやスマートフォン市場も堅調に推移するなど一部で明るい兆しが見られましたが、全体としては厳しい状況が続きました。一方、半導体市場は在庫調整が一巡し、緩やかながらも回復基調で推移しました。

こうした状況の下、当第2四半期連結累計期間における当社グループの売上高は、前年同期比6.5%減の100,424百万円となりました。

営業利益は、人件費及び経費の削減に取り組んだものの、売上の減少及び売上総利益率の低下により、前年同期比64.0%減の385百万円となりました。

経常損益は、為替差損486百万円を計上し、持分法による投資利益も前年同期に比べ102百万円減少したこと等により、325百万円の損失(前年同期は882百万円の経常利益)、四半期純損益は279百万円の損失(前年同期は369百万円の四半期純利益)となりました。

事業の種類別セグメントの業績は、次のとおりであります。

(デバイス事業)

デバイス事業は、テレビ向けの液晶パネルや携帯電話モジュール向け及びパソコン向けの半導体が増加したものの、景気低迷の影響により産業機器向けや車載向け及びOA機器向け等の半導体、電子部品の需要の低迷が続きました。その結果、売上高は前年同期比3.5%減の87,761百万円、営業利益は735百万円となりました。

(システム事業)

システム事業は、医用機器が堅調で、科学機器の売上も増加しましたが、設備投資抑制の影響を受けて、試験計測機器の需要が低迷し、光通信用コンポーネントなどのレーザ機器の売上も低調なまま推移しました。その結果、売上高は前年同期比23.4%減の12,663百万円、営業損益は345百万円の損失となりました。

なお、当第1四半期連結会計期間より、営業費用の配賦方法を変更しており、詳細は「(5)セグメント情報〔事業の種類別セグメント情報〕」に記載しております。

所在地別セグメントの業績は、次のとおりであります。

(日本)

日本は、試験計測機器やレーザ機器の売上げが減少し、産業機器向けや車載向けの半導体も低調だったものの、液晶パネルや携帯電話モジュール向け及びパソコン向けの半導体が好調に推移したため、売上高は前年同期比0.7%増の81,890百万円、営業利益は142百万円となりました。

(アジア)

アジアは、携帯電話向け半導体が増加し、民生機器向けやOA機器向けの半導体も低調で、売上高は前年同期比29.1%減の18,533百万円、営業利益は256百万円となりました。

なお、当第1四半期連結会計期間より、営業費用の配賦方法を変更しており、詳細は「(5)セグメント情報〔所在地別セグメント情報〕」に記載しております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期末における資産は、112,167百万円となり、前連結会計年度末比6,583百万円の増加となりました。その主な要因は、流動資産が前連結会計年度末に比べ6,984百万円増加(現金及び預金が705百万円、商品が4,707百万円それぞれ減少した一方で、受取手形及び売掛金が14,074百万円増加)したことによるものであります。

負債は前連結会計年度末に比べ6,368百万円増加し、77,265百万円となりました。主な要因は、流動負債が前連結会計年度末に比べ10,243百万円増加(短期借入金が1,008百万円減少した一方で、支払手形及び買掛金が11,186百万円増加)したことによるものであります。

純資産は前連結会計年度末に比べ214百万円増加し、34,901百万円となりました。主な要因は、利益剰余金が279百万円減少したものの、その他有価証券評価差額金が217百万円、為替換算調整勘定が220百万円増加したことによるものであります。

(2) 連結キャッシュ・フローの状況

当第2四半期末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は18,230百万円となり、前連結会計年度末と比較して1,841百万円の減少となりました。

当第2四半期における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は3,927百万円となりました。これは、主に売上債権が13,794百万円増加した一方で、仕入債務の増加が11,070百万円、たな卸資産の減少が4,856百万円及びその他に含まれる前渡金の減少が721百万円、未収入金の減少が774百万円あったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は621百万円となりました。これは、主に定期預金の預入による支出が635百万円あったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は5,207百万円となりました。これは、主に短期借入金の純減少額が1,096百万円、新株予約権付社債の償還による支出が4,000百万円あったこと等によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期の通期の連結業績予想につきましては、平成21年5月11日に公表した業績予想を修正いたしました。

通期の業績は、試験計測機器やレーザ機器の需要減によりシステム事業で減少が見込まれるものの、デバイス事業で液晶パネルや携帯電話モジュール向け半導体の増加が見込まれることから、210,000百万円(前年同期比5.0%増)の売上高を予想しております。また、利益面では、人件費及び一般経費の削減により、営業利益2,300百万円(前期比107.4%増)、経常利益1,350百万円(前期は49百万円の経常利益)、当期純利益600百万円(前期は1,399百万円の当期純損失)を予想しております。

修正した内容の詳細につきましては、本日(平成21年11月6日)別途開示しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. 簡便な会計処理

該当事項はありません。

2. 四半期連結財務諸表の作成における特有な会計処理

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度末の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当第1四半期連結会計期間より、全社セグメントの営業費用の配賦方法を変更しております。なお、詳細は10ページ(5)セグメント情報 をご覧下さい。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,265	20,971
受取手形及び売掛金	56,891	42,817
商品及び製品	19,049	23,756
仕掛品	25	16
繰延税金資産	1,179	1,233
その他	2,001	3,616
貸倒引当金	50	32
流動資産合計	99,362	92,378
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,153	4,359
減価償却累計額	2,536	2,648
建物及び構築物(純額)	1,616	1,710
機械装置及び運搬具	30	30
減価償却累計額	28	28
機械装置及び運搬具(純額)	1	2
工具、器具及び備品	2,264	2,292
減価償却累計額	1,633	1,578
工具、器具及び備品(純額)	630	713
土地	2,528	2,528
リース資産	7	7
減価償却累計額	1	0
リース資産(純額)	5	6
建設仮勘定	36	20
有形固定資産合計	4,820	4,982
無形固定資産		
のれん	89	149
その他	737	848
無形固定資産合計	826	997
投資その他の資産		
投資有価証券	1,560	1,201
長期貸付金	8	9
繰延税金資産	2,280	2,114
投資不動産	3,095	3,076
減価償却累計額	1,888	1,859
投資不動産(純額)	1,207	1,217
その他	2,101	2,682
投資その他の資産合計	7,158	7,225
固定資産合計	12,804	13,205
資産合計	112,167	105,583

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	37,119	25,932
短期借入金	13,770	14,778
1年内償還予定の社債	48	48
未払法人税等	73	92
繰延税金負債	0	3
賞与引当金	602	543
その他	2,387	2,359
流動負債合計	54,003	43,760
固定負債		
社債	1,144	1,168
新株予約権付社債	-	4,000
長期借入金	20,000	20,000
退職給付引当金	1,345	1,129
役員退職慰労引当金	521	566
その他	251	272
固定負債合計	23,262	27,136
負債合計	77,265	70,897
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,214	6,214
資本剰余金	6,353	6,353
利益剰余金	21,879	22,158
自己株式	1,629	1,629
株主資本合計	32,817	33,097
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	93	124
繰延ヘッジ損益	172	138
為替換算調整勘定	642	862
評価・換算差額等合計	721	1,125
少数株主持分	2,805	2,715
純資産合計	34,901	34,686
負債純資産合計	112,167	105,583

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	107,425	100,424
売上原価	96,809	92,640
売上総利益	10,615	7,784
販売費及び一般管理費	9,544	7,399
営業利益	1,071	385
営業外収益		
受取利息	20	10
受取配当金	20	12
持分法による投資利益	116	13
投資不動産賃貸料	110	95
雑収入	78	83
営業外収益合計	346	214
営業外費用		
支払利息	302	295
為替差損	78	486
雑損失	153	142
営業外費用合計	534	925
経常利益又は経常損失()	882	325
特別利益		
固定資産売却益	95	-
投資不動産売却益	7	34
特別利益合計	102	34
特別損失		
固定資産除売却損	2	5
投資有価証券評価損	159	1
ゴルフ会員権評価損	-	1
投資不動産除却損	0	-
事業構造改善費用	-	123
特別損失合計	162	131
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失()	822	422
法人税等	328	168
少数株主利益	124	25
四半期純利益又は四半期純損失()	369	279

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失()	822	422
減価償却費	356	340
のれん償却額	54	54
貸倒引当金の増減額(は減少)	9	16
賞与引当金の増減額(は減少)	74	58
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	11	44
退職給付引当金の増減額(は減少)	248	216
受取利息及び受取配当金	41	22
支払利息	302	295
為替差損益(は益)	34	54
持分法による投資損益(は益)	60	13
有形固定資産売却損益(は益)	95	-
投資不動産売却損益(は益)	7	34
投資不動産賃貸料	110	95
投資不動産除却損	0	-
投資有価証券評価損益(は益)	159	1
ゴルフ会員権評価損	-	1
有形固定資産除却損	2	5
売上債権の増減額(は増加)	5,490	13,794
たな卸資産の増減額(は増加)	602	4,856
仕入債務の増減額(は減少)	3,707	11,070
その他	510	1,722
小計	2,362	4,267
利息及び配当金の受取額	41	21
利息の支払額	310	264
法人税等の支払額	440	201
法人税等の還付額	272	104
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,925	3,927

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	-	635
有形固定資産の取得による支出	125	82
有形固定資産の売却による収入	139	0
無形固定資産の取得による支出	102	36
投資有価証券の取得による支出	11	10
投資不動産の売却による収入	23	34
投資不動産の賃貸による収入	110	94
貸付金の回収による収入	1	0
その他	55	12
投資活動によるキャッシュ・フロー	18	621
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	3,859	1,416
短期借入金の返済による支出	3,634	2,513
社債の償還による支出	24	24
新株予約権付社債の償還による支出	-	4,000
自己株式の売却による収入	5	-
配当金の支払額	157	0
少数株主への配当金の支払額	98	84
その他	0	1
財務活動によるキャッシュ・フロー	49	5,207
現金及び現金同等物に係る換算差額	55	60
現金及び現金同等物の増減額（は減少）	1,802	1,841
現金及び現金同等物の期首残高	6,551	20,071
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,354	18,230

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）

	デバイス事業 (百万円)	システム事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	90,899	16,526	107,425	—	107,425
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	0	10	10	△10	—
計	90,899	16,536	107,435	△10	107,425
営業利益	2,401	503	2,905	△1,834	1,071

当第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年9月30日）

	デバイス事業 (百万円)	システム事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	87,761	12,663	100,424	—	100,424
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	0	17	17	△17	—
計	87,761	12,681	100,442	△17	100,424
営業利益又は営業損失（△）	735	△345	390	△4	385

(注) 会計処理の方法の変更

(営業費用の配賦方法の変更)

前連結会計年度まで、当社の管理部門に係る費用は配賦不能営業費用として消去又は全社の項目に含めておりましたが、各セグメントの経営成績の実態をよりの確に把握することを目的に、当連結会計年度から各セグメントへ配賦を行う方法に変更いたしました。

なお、この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べて、営業利益はデバイス事業で826百万円、システム事業で497百万円それぞれ減少し、消去又は全社で1,324百万円増加しております。

[所在地別セグメント情報]

前第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）

	日本 (百万円)	アジア (百万円)	その他の地域 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	81,291	26,134	—	107,425	—	107,425
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	6,397	1,254	—	7,652	△7,652	—
計	87,689	27,388	—	115,077	△7,652	107,425
営業利益又は営業損失（△）	1,351	1,576	△2	2,926	△1,854	1,071

当第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年9月30日）

	日本 (百万円)	アジア (百万円)	その他の地域 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	81,890	18,533	—	100,424	—	100,424
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	3,668	343	—	4,012	△4,012	—
計	85,559	18,877	—	104,436	△4,012	100,424
営業利益又は営業損失（△）	142	256	△2	396	△10	385

（注）会計処理の方法の変更

（営業費用の配賦方法の変更）

前連結会計年度まで、当社の管理部門に係る費用は配賦不能営業費用として消去又は全社の項目に含めておりましたが、各セグメントの経営成績の実態をよりの確に把握することを目的に、当連結会計年度から各セグメントへ配賦を行う方法に変更いたしました。

なお、この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べて、営業利益は日本で1,323百万円減少、アジアで88百万円増加し、消去又は全社で1,235百万円増加しております。

〔海外売上高〕

前第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）

	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高（百万円）	28,752	88	28,841
II 連結売上高（百万円）	—	—	107,425
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（％）	26.7	0.1	26.8

当第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年9月30日）

	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高（百万円）	24,895	24	24,920
II 連結売上高（百万円）	—	—	100,424
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（％）	24.8	0.0	24.8

（6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

「参考」

四半期個別財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,105	12,706
受取手形及び売掛金	32,277	27,136
商品	10,452	14,071
未収還付法人税等	—	23
その他	4,068	4,122
貸倒引当金	△9	△11
流動資産合計	62,894	58,049
固定資産		
有形固定資産	3,685	3,838
無形固定資産	765	891
投資その他の資産	9,818	9,957
固定資産合計	14,269	14,687
資産合計	77,163	72,737

(単位：百万円)

	当第2四半期会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,321	8,311
短期借入金	9,600	9,600
引当金	336	267
その他	2,220	1,882
流動負債合計	28,478	20,061
固定負債		
社債	1,000	1,000
新株予約権付社債	—	4,000
長期借入金	20,000	20,000
引当金	1,595	1,448
その他	235	256
固定負債合計	22,830	26,705
負債合計	51,309	46,766
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,214	6,214
資本剰余金	6,353	6,353
利益剰余金	15,037	15,178
自己株式	△1,629	△1,629
株主資本合計	25,975	26,117
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	51	△122
繰延ヘッジ損益	△172	△23
評価・換算差額等合計	△121	△146
純資産合計	25,854	25,970
負債純資産合計	77,163	72,737

(注) この四半期貸借対照表は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	73,673	58,571
売上原価	66,226	53,235
売上総利益	7,446	5,335
販売費及び一般管理費	7,168	5,313
営業利益	277	22
営業外収益		
受取利息	28	33
受取配当金	344	224
その他	182	168
営業外収益合計	555	426
営業外費用		
支払利息	241	269
為替差損	92	328
その他	142	132
営業外費用合計	476	730
経常利益又は経常損失(△)	357	△281
特別利益		
固定資産売却益	95	—
投資不動産売却益	7	34
貸倒引当金戻入額	—	1
特別利益合計	102	35
特別損失		
固定資産売却損	—	0
固定資産除却損	2	3
投資有価証券評価損	159	1
事業構造改善費用	—	123
その他	0	0
特別損失合計	162	129
税引前四半期純利益又は税引前四半期 純損失(△)	297	△375
法人税等合計	62	△233
四半期純利益又は四半期純損失(△)	235	△141

(注) この四半期損益計算書は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	297	△375
減価償却費	323	308
貸倒引当金の増減額(△は減少)	10	△1
賞与引当金の増減額(△は減少)	55	68
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	13	△51
退職給付引当金の増減額(△は減少)	240	198
受取利息及び受取配当金	△373	△258
支払利息	241	270
為替差損益(△は益)	△21	30
有形固定資産売却損益(△は益)	△95	0
投資不動産売却益	△7	△34
投資不動産賃貸収入	△110	△95
投資有価証券評価損	159	1
有形固定資産除却損	2	3
売上債権の増減額(△は増加)	1,446	△5,141
たな卸資産の増減額(△は増加)	△113	3,619
前渡金の増減額(△は増加)	△1,568	725
仕入債務の増減額(△は減少)	969	8,005
その他	996	1,095
小計	2,470	8,368
利息及び配当金の受取額	372	257
利息の支払額	△241	△269
法人税等の支払額	△131	△26
法人税等の還付額	194	49
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,664	8,380

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△300
有形固定資産の取得による支出	△106	△53
有形固定資産の売却による収入	139	0
無形固定資産の取得による支出	△98	△29
投資不動産の売却による収入	23	34
投資有価証券の取得による支出	△5	△4
投資不動産の賃貸による収入	110	94
投資不動産の賃貸に伴う支出	△42	△41
投資不動産の取得による支出	—	△19
貸付による支出	—	△1,500
その他	△9	68
投資活動によるキャッシュ・フロー	11	△1,749
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△1,400	—
新株予約権付社債の償還による支出	—	△4,000
自己株式の売却による収入	5	—
リース債務の返済による支出	—	△0
配当金の支払額	△157	△0
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,551	△4,001
現金及び現金同等物に係る換算差額	21	△30
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,145	2,599
現金及び現金同等物の期首残高	1,100	12,006
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,245	14,605

(注) この四半期キャッシュ・フロー計算書は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

6. その他の情報

該当事項はありません。